

2024 動物感謝デー in JAPAN “World Veterinary Day” 開催される

令和6年9月21日、駒沢オリンピック公園・中央広場（東京都世田谷区）において、「2024 動物感謝デー in JAPAN “World Veterinary Day”」が、日本獣医師会の活動方針である「動物と人の健康はひとつ。そして、それは地球の願い。」をテーマとして、多数の来場者を得て盛大に開催された。

本行事は、世界獣医師会が提唱する World Veterinary Day 活動の日本での行事として、動物の診療だけではなく人の健康にも深くかかわるさまざまな仕事に取り組む獣医師の役割とともに、動物たちが担う社会的役割の多様性を広く一般に普及して理解を促進することにより、動物愛護思想の普及・啓発、人と動物が共生して生きる豊かな社会の実現に寄与することを目的に日本獣医師会が公益事業として開催している。第18回目を迎える本年も、動物愛護管理法の規定に基づき、環境省が東京都、台東区及び関係団体等と開催する動物愛護週間中央行事（屋外行事）と同日、同会場で合同開催された。関係省庁・獣医師関係団体等の後援、関連企業等の協賛、獣医系大学や地方獣医師会をはじめ関連団体の協力のもと、獣医師への理解を深めてもらうよう多数の催し物を企画し、獣医学系大学の学生、動物看護学生、動物飼育者等をはじめ、約10,000名の一般市民に来場いただいた。

開会式では、はじめに動物愛護週間中央行事の主催者である動物愛護週間中央行事実行委員会を代表して委員長である公益財団法人日本動物愛護協会 田畑直樹理事長から挨拶が行われた。

続いて、動物感謝デーの主催者として本会 藏内勇夫会長から、以下の挨拶がなされた。「皆さんおはようございます。本日は、2024動物感謝デー in JAPAN “World Veterinary Day” にたくさんの皆様方にご参加いただきまして、誠にありがとうございます。日本獣医師会を代表いたしまして一言ご挨拶を申し上げます。今日のこの動物感謝デーには、大変お忙しい中、自由民主党から内閣官房長官、自由民主党ワンヘルス推進議員連盟会長 林 芳正衆議院議員、内閣府特命担当大臣 河野太郎衆議院議員、自由民主党獣医師問題議員連盟 麻生太郎会長代行 森 英介衆議院議員、自由民主党ペット関連産業・人材育成議員連盟会長 片山さつき参議院議員、有村治子参議院議員、公明党から公明党獣医師・動物看護師議員懇話会会長 古屋範子衆議院議員、幹事の河西宏一衆議院議員、それから駒沢オリンピック公園がある地元の目黒区長青木英二様をはじめ、日頃よりわれわれ

日本獣医師会がご指導ご支援頂いております関係官庁・団体・企業からも多数のご臨席をいただき開催できましたことを改めて心から皆様に感謝申し上げます。

この「動物感謝デー」は、世界獣医師会が提唱する「世界獣医師の日」活動の一環として、獣医師が取り組むさまざまな仕事や、人と動物が共生する豊かな社会を目指した取り組みについて国民にご紹介をすることを目的とし、例年日本獣医師会が主催、開催しており、一昨年より、国が主催する動物愛護週間中央行事との合同開催となりました。

私は常々、健康な地球を次の時代に引き継ぐという強い想いを抱いており、世界獣医師会の次期会長選挙に立候補いたしました。本年4月の南アフリカ、ケープタウンにおける総会にて正式に次期会長に就任を致したところでございます。また、昨日はその祝賀の会を明治記念館で開催をしていただきました。先生方にも多数ご出席いただきまして、誠にありがとうございました。

「動物感謝デー」のテーマは、この「ワンヘルス」という人と動物の健康、環境の健全性は一体であるといった分野横断的な取組を行うことによって、地球の環境を守り、立派な地球を後世に残していくという活動です。

この「ワンヘルス」の理念を踏まえ、われわれ日本獣医師会は「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。」を日本獣医師会の指針として掲げております。本日は平日頃より各分野において、ワンヘルスの取組みに中心的な役割を果たす獣医師の活動について会場内ステージの催しやブースの展示などを通じて皆様方にご理解をいただきますとともに、日常生活の中でも「ワンヘルス」の活動を取り入れていただくことを心から期待しております。

最後に、開催に際して多大なご支援とご協力をいただきました協賛企業、関係省庁、関係団体、教育機関、関係者の皆様に改めてお礼を申し上げまして挨拶といたします。本日は誠にありがとうございます。」

続いて、来賓として、林 芳正内閣官房長官・自由民主党ワンヘルス推進議員連盟会長、河野太郎デジタル大臣、森 英介自由民主党獣医師問題議員連盟会長代行・自由民主党ワンヘルス推進議員連盟顧問・衆議院議員、古屋範子公明党獣医師・動物看護師議員懇話会会長・衆議院議員からご挨拶をいただき、河西宏一衆議院議員、片山さつき自由民主党ペット関連産業・人材育成議員連盟会長・参議院議員、有村治子自由民主党・参議院議員

からお祝いの言葉をいただいた。古賀 篤内閣府副大臣・衆議院議員、越智俊之自由民主党・参議院議員も会場にご来場いただいた。

その後、後援団体である目黒区の青木英二区長からご挨拶を頂戴し、郷 達也農林水産省大臣官房審議官、植田明浩環境省自然環境局長、森田剛史厚生労働省健康・生活衛生局食品監視安全課長、古田暁人内閣府食品安全委員会事務局評価第二課長、特別協賛社である福島正晴共立製薬株式会社 CA 営業本部ペット事業推進部長、福井寿一日本全薬工業株式会社代表取締役社長の来賓の紹介、祝電披露が行われた。

続いて日本全薬工業株式会社及びベーリンガーインゲルハイムアニマルヘルスジャパン株式会社によるセーブペットプロジェクト寄付金贈呈式が行われ、藏内会長に200万円が贈呈された。開会式の最後に、砂原副会長から開会が宣言された。

引き続き、ステージでは本会及び動物愛護週間中央行事実行委員会による『ペットと防災「能登半島地震と動物たち」』として、平井潤子東京都獣医師会事務局長の進行により、宮野浩一郎石川県獣医師会会長、中村金一岡山県獣医師会会長、後藤瑞枝環境自然環境局総務課動物愛護管理室室長補佐、タレントであるNEWSの小山慶一郎氏にご登壇いただいた。宮野会長からは地震による被害、中村会長からは豪雨災害による水害、後藤室長補佐からは環境省による救護対策ガイドラインについてご講演いただき、ペット防災に取り組もうと思ったきっかけについてのお話や被災動物の救護活動に関する質問を小山氏からいただき、盛況なステージ企画となった。また、農林水産省動物検疫所羽田空港支所、農場どないすんねん研究会（NDK）の協力による「知っていますか？ 獣医師の仕事」としてNOSAI、公務員獣医師の紹介のほか、動物検疫所による動植物検疫探知犬のデモンストラーションが行われた。そのほか、鳥根県獣医師会及び日比谷しまね館の協力による「しまねっこダンスステージ」や、農林水産省の協力による『農林水産省薬剤耐性対策普及啓発ステージ「きみも獣医さんだ!! ～みんなの選択で動物たちの世界を救おう!!～』、マイクロチップ普及啓発ステージ企画として「いくつ知ってる？ マイクロチップ トリビア〇×クイズ」が行われ、さらに日本獣医学生協会による弦楽器・吹奏楽ステージや動物愛護週間中央行事としてのプログラムなど、多様な催しが行われた。

展示・体験コーナーでは、日本獣医学生協会、SJD ドッググルーミングスクール及びNPO法人ジャパン ドッグサポートセンターの協力を得て「一日獣医師体験コーナー」を実施した。参加した子どもたちは獣医学生の指導を受けながら、聴診・触診・視診等の身体検査を体験し、瞳を輝かせていた。

そのほか、日本中央競馬会と公益財団法人馬事文化財団・馬の博物館、公益社団法人日本装蹄協会による「馬とのふれあい写真撮影」、公益社団法人中央畜産会・馬事畜産振興協議会による「蹄鉄輪投げ」、獣医学生協会による飲料販売やビンゴやクイズを楽しめるイベントブースには、多数の来場者が訪れた。

今回はステージ企画『ペットと防災「能登半島地震と動物たち」』の連携企画として、ペット防災対策ブースを設置し、環境省、東京都獣医師会、石川県獣医師会、ペット用品工業会、岩手大学、公益社団法人日本愛玩動物協会、株式会社モンベルの協力により、岩手大学が保有するペット移動診療車「ワンにゃん号」の展示、平時からの災害対策、災害支援の取り組み、自宅で備えられるペット用品の展示、同行避難の注意点について紹介を行った。

また、気温が高い時期での開催であるため、東京都獣医師会の協力により、動物救護所と熱中症対策ブースを設置し、来場動物の健康に十分注意を払い開催した。

プログラムの最後にメインステージで行われた閉会式では、宇佐美晃動物感謝デー企画検討委員会委員長・公益社団法人日本獣医師会関東地区理事から、閉会挨拶として、本年のイベントが盛会裏に終了したことへのお礼が述べられた。

日本獣医師会では、今後とも、日本獣医師会・獣医師会活動の指針の理念に基づき、本行事等を通じた、広く国民に対する動物との共生の重要性や獣医師の職務等の理解の醸成に努めることとしている。

以下に後援、協賛、協力をいただいた省庁、自治体、企業、団体を改めて紹介し、本年の開催への温かいご支援、全国55地方獣医師会、地区獣医師会連合会の出展、協賛等へのご協力、さらに日本獣医学生協会、地元動物看護系専門学校の多数のボランティアスタッフによる事業運営支援に対して心からお礼申し上げたい。

2024 動物感謝デー in JAPAN 後援・協賛・協力団体

【後援】

農林水産省、環境省、厚生労働省、文部科学省、外務省、内閣府食品安全委員会、東京都、世田谷区、目黒区、公益社団法人日本獣医学会、公益社団法人日本動物病院協会、一般財団法人動物看護師統一認定機構、一般社団法人日本動物看護職協会、World Veterinary Association（世界獣医師会）、ヒトと動物の関係学会、AIPO（動物ID普及推進会議）

【特別協賛】

共立製薬株式会社、日本全薬工業株式会社、ベーリンガーインゲルハイムアニマルヘルスジャパン株式会社、株式会社ベネッセコーポレーション

【協賛・協力】

アニコム損害保険株式会社, イオンペット株式会社, いなばペットフード株式会社, MPアグロ株式会社, 株式会社アグリズ, 株式会社安田システムサービス, 株式会社メディカル・アーク, 株式会社モンベル, シャボン玉石けん株式会社, タマホーム株式会社, 森久保CAメディカル株式会社, ユニ・チャーム株式会社, ライオンペット株式会社, 農林水産省消費・安全局, 農林水産省動物検疫所羽田空港支所, 環境省自然環境局総務課動物愛護管理室, 東京都, 台東区, 日本中央競馬会, 地方競馬全国協会, 公益財団法人日本動物愛護協会, 公益財団法人馬事文化財団(馬の博物館), 公益社団法人日本愛玩動物協会, 公益社団法人日本動物福祉協会, 公益社団法人日本動物用医薬品協会, 公益社団法人全国農業共済協会, 公益社団法人畜産技術協会, 公益社団法人日本動物病院協会, 公益社団法人日本装削蹄協会, 公益社団法人Knots, 一般社団法人ジャパンケネルクラブ, 一般社団法人全国ペット協会, 一般社団法人日本家畜人工授精師協会, 一般社団法人日本動物看護職協会, 一般社団法人日本雑誌協会, 一般社団法人日本養豚開業獣医師協会, 一般社団法人ペットフード協会(いなばペットフード株式会社, 日本ヒルズ・コルゲート株式会社, 日本ペットフード株式会社), 一般社団法人日本ペット用品工業会, 学校法人シモゾノ学園, 学校法人ヤマザキ学園, 狂犬病臨床研究会, 獣医コミュニケーション研究会(農場どないすんねん研究会(NDK)), 特定非営利活動法人アナイス, 特定非営利活動法人ジャパンドッグサポートセンター, 特定非営利活動法人野生動物救護獣医師協会, 馬事畜産振興協議会(公益社団法人中央畜産会), JKC公認指定校SJDドッググルーミングスクール, 北海道大学, 帯広畜産大学, 岩手大学, 東京大学, 東京農工大学, 岐阜大学, 鳥取大学, 山口大学, 宮崎大学, 鹿児島大学, 大阪公立大学, 酪農学園大学, 北里大学, 麻布大学, 日本獣医生命科学大学, 日本大学, 岡山理科大学, 日本獣医学生協会(JAVS)

【協力地方獣医師会】

公益社団法人北海道獣医師会, 公益社団法人青森県獣医師会, 一般社団法人岩手県獣医師会, 公益社団法人宮城県獣医師会, 公益社団法人秋田県獣医師会, 公益社団法人山形県獣医師会, 公益社団法人福島県獣医師会, 公益社団法人仙台市獣医師会, 公益社団法人茨城県獣医師会, 公益社団法人栃木県獣医師会, 公益社団法人群馬県獣医師会, 公益社団法人埼玉県獣医師会, 公益社団法人千葉県獣医師会, 公益社団法人神奈川県獣医師会, 公益社団法人山梨県獣医師会, 公益社団法人横浜市獣医師会, 公益社団法人川崎市獣医師会, 公益社団法人東京都獣医師会, 公益社団法人新潟県獣医師会, 公益社団法人富山県獣医師会, 公益社団法人石川県獣医師会, 公益社団法人福井県獣医師会, 一般社団法人長野県獣医師会, 公益社団法人岐阜県獣医師会, 公益社団法人静岡県獣医師会, 公益社団法人愛知県獣医師会, 公益社団法人名古屋市獣医師会, 公益社団法人三重県獣医師会, 公益社団法人滋賀県獣医師会, 公益社団法人京都府獣医師会, 公益社団人大阪府獣医師会, 一般社団法人兵庫県獣医師会, 公益社団法人奈良県獣医師会, 公益社団法人和歌山県獣医師会, 公益社団法人京都市獣医師会, 公益社団人大阪市獣医師会, 公益社団法人神戸市獣医師会, 公益社団法人鳥取県獣医師会, 公益社団法人島根県獣医師会, 公益社団法人岡山県獣医師会, 公益社団法人広島県獣医師会, 公益社団法人山口県獣医師会, 公益社団法人徳島県獣医師会, 公益社団法人香川県獣医師会, 公益社団法人愛媛県獣医師会, 公益社団法人高知県獣医師会, 公益社団法人福岡県獣医師会, 公益社団法人佐賀県獣医師会, 公益社団法人長崎県獣医師会, 一般社団法人熊本県獣医師会, 公益社団人大分県獣医師会, 一般社団法人宮崎県獣医師会, 公益社団法人鹿児島県獣医師会, 公益社団法人沖縄県獣医師会, 公益社団法人北九州市獣医師会



動物愛護週間中央行事実行委員会
委員長の田畑直樹日本動物愛護協
会理事長



藏内勇夫会長



林 芳正内閣官房長官



河野太郎デジタル大臣



森 英介衆議院議員



古屋範子衆議院議員



河西宏一衆議院議員



片山さつき参議院議員



有村治子参議院議員



青木英二目黒区長



セーブペット
プロジェクト
寄付金贈呈式



開会宣言をする
砂原和文副会長



ペットと防災ス
テージで司会進
行をする平井潤子
東京都獣医師会事
務局長

ペットと防災「能登半島地震と動物たち」の出演者
(左から NEWSの小山慶一郎さん、後藤瑞枝環境省動物愛護管理室室長補佐、中村金一岡山県獣医師会会長、宮野浩一郎石川県獣医師会会長)





農林水産省動物検疫所
羽田空港支所による獣医師の仕事紹介



検疫探知犬によるデモンストレーション



NOSAIの獣医師の仕事紹介をするノーサイ君と
千葉県農業共済組合の小川 幸獣医師



公務員獣医師について説明する神奈川県鎌倉保健福祉
事務所三崎センターの赤間倫子獣医師



しまねっこダンスステージ



ミルク082とミルクダンサーズによる歌とダンスステージ



農林水産省による薬剤耐性対策普及ステージ



日本獣医師会によるマイクロチップ普及ステージ



獣医学生協会による弦楽演奏



獣医学生協会による吹奏楽演奏



一日獣医師体験



馬とのふれあい写真撮影



岩手大学が保有するペット移動診療車「ワンにゃん号」



閉会の挨拶をする宇佐美 晃動物感謝デー企画検討委員会委員長（関東地区理事）



運営協力した日本獣医学生協会（JAVS）の皆さん